

平成22年 新年名刺交換会開催

社団法人情報通信設備協会 東海地方本部 恒例の平成22年新年名刺交換会を1月13日(水) 16時から名古屋市中区大須のローズコートホテルにて開催しました。

藤田理事の司会で、澤田本部長の年頭の挨拶で始まり、日頃より当協会の活動にご指導を賜っております総務省東海総合通信局の鈴木茂樹局長様よりご祝辞を賜りました。

また、当協会が日頃お世話になっております西日本電信電話(株)取締役 東海事業本部長兼名古屋支店長の橋本渉本部長様のご挨拶と乾杯のご発声をいただき、ご来賓11名のご臨席と会員79名の出席で盛大に開催しました。



澤田本部長の年頭あいさつ



開催会場風景

冒頭、澤田本部長より「昨年歴史的な政権交代を果たし新政権が誕生しましたが、国の成長戦略の具体策が見えてこない状況にあり、リーマンショック以降の日本経済は雇用情勢の悪化、消費の低迷、格差の拡大など疲弊し混迷を来し、デフレスパイラルに陥っております。

このような状況下で今後、国内市場の拡大は難しく、大企業は海外に市場を求め進出してゆくことでしょう。それによって、国内の産業は空洞化へと向かいかねません。現状の延長では生き残ることは非常に困難にな

ってまいります。

先ず、会社の収益構造の改革を既存の事業領域中心に、既存顧客の深耕を目指し、一層のサービスの質の向上を図ったり、LANとかIPとか新しい技術は、若い人の方が早く修得し、今までの業務プロセスでの先輩が後輩を指導育成することが難しくなっており、会社全体の業務プロセス、組織の見直しが急務と考えます。

そして、それを継続的に実践し、変わり続けてゆくことにより、変化の激しい時代での業務の陳腐化を防ぎ、かつ差別化の維持も可能になることと思います。

又、SaaSとかCloudといった新しいサービス、NGN、LTE、WiMAXなどの新たなインフラや協会の発案で発足したV2S社のサービスなどにより、顧客の「競争力強化と利便性」を追及した提案をしてゆくことも重要と思います。

今年は、様々な難題に「挑戦し変革する覚悟と実践」が重要と私は思います。

そのためにも、協会として今後の技術変化に対応できるよう教育を充実してゆかなくてはなりませんし、昨年リリースしたLAN認定制度を差別化の一助として活用して頂ければと思います。

最後になりましたが、この協会が、少しでも皆さんの協会になれるように挑戦してまいりますので、是非皆様方からの忌憚のない意見をお聞かせ下さい」との挨拶がありました。



鈴木茂樹局長のご挨拶

ご来賓の挨拶では、総務省 東海総合通信局の鈴木茂樹局長様より、「貴協会会員の皆様には、平素から情報通信行政に多大なご理解とご協力をいただいておりますこの場をお借りし厚くお礼申し上げます。総務省では、2011年を完全デジタル元年と位置づけて、2011年7月24日までに地上デジタル放送へ完全移行を終了すること、また2010年度中にブロードバンド・ゼロ地域を解消することを大きな政策目標としています。



会員各位の皆様

ド車、電気自動車、ブラジルではエタノールで走る車があり、新しいマーケットがどんどん出てきています。情報通信の世界でもどんどん物事を変えていき、変えた力によって新しいものを作り出していきたい。

ゼネコンさんと関連企業さんも、海外に進出しており情報通信産業も、アジアを中心とする世界に出ていきたいと思います。



会員相互の懇親・情報交換
歓談のひとつ



橋本 NTT 西日本(株)東海事業
本部長様のご挨拶と乾杯

今年も寅年でもありますので、虎の顔をした鯨が反り返るような景気回復を願い、貴協会会員・会社の更なる発展とご臨席の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます」とのご挨拶と乾杯のご発声で懇親会に移り和やかに懇談が交わされました。



酒井理事による中締め

また、中部経済新聞に日韓海底トンネルの記事を載せましたが、技術のめどができていものを外国にいかにか紹介するか、日本の技術は相当高いが、それらのPR努力が足りないのではないかと、仕事を選んでいる場合ではありません。景気の落ち込みを何時までも悲観してもいられないので、心を入れ替えて、明るく前向きに、世界の中で新しいことに取り組んでいく時期だと思います。

私たちは、どんどん新しい仕事を作れば良い。ガソリン車、ハイブリッド車、電気自動車、ブラジルではエタノールで走る車があり、新しいマーケットがどんどん出てきています。情報通信の世界でもどんどん物事を変えていき、変えた力によって新しいものを作り出していきたい。

本日の会の主催であります社団法人情報通信設備協会におかれましては、設立以来今日まで発展を続ける情報通信サービスを技術面から支えていただいております。このために必要な技術者の育成に努められておられますことに感謝申し上げます。情報通信をめぐる環境が大きく変化する中でも、貴協会の果たすこのような役割は引き続き重要であり、貴協会の今後一層のご発展と本日ご臨席の皆様方の今年一年のご健康、ご多幸を祈念しまして挨拶とさせていただきます」とのお言葉を賜りました。

引き続きご出席のご来賓の紹介後、西日本電信電話(株)取締役 東海事業本部長兼名古屋支店長の橋本渉本部長様より、「去年は、東海エリアにおいて、次世代ネットワークNGNが導入されることをとらえ、NGNにちなんで「日本の元気は名古屋から」とご挨拶させていただきました。

今年も、国際的催しのCOP10や名古屋開府400年祭といったビッグイベントが目白押しです。

名古屋城と言えば金鯨が有名です。シャチを漢字で書くと魚辺に虎と書き、虎の顔をした魚が反り返っています。

会員相互の懇親とご来賓の方々との情報交換のひとつを深め賀詞の交換を交わし、17時30分に酒井理事の中締めが行なわれ、力強い発声による「ご参会の皆様のご健勝と当協会会員・企業の益々のご発展を祈念し三本締め」で中締めを行いました。更に、18時には井上副本部長の「閉会挨拶および当協会事業活動への会員・企業の更なるご協力・ご支援をお願いしたい」旨の言葉があり「一本締めによる華やかな締め」により、名刺交換会を閉会しました。

今回は、90名のご出席をいただき、盛大な新年の名刺交換会でした。

日 時 平成22年 1月13日(水)

16時00分～18時00分

場 所 ローズコートホテル 4階 ローズルームの間

名古屋市中区大須 4-9-60

来 賓	総務省 東海総合通信局長	鈴木 茂樹 様
	総務省 東海総合通信局 情報通信部長	村上 正知 様
	総務省 東海総合通信局 電気通信事業課長	吉清 忍 様
	西日本電信電話(株) 取締役 東海事業本部長兼 名古屋支店長	橋本 涉 様
	(株)NTT西日本-東海 名古屋オフィス営業部 名古屋オフィス営業企画部門長	渡邊 秀章 様
	(株)NTT西日本-東海 名古屋オフィス営業部 オフィス営業企画部門 特約店担当課長	酒井 輝治 様
	NTTコミュニケーションズ(株) 東海支店 支店長	芦沢 秀明 様
	NTTコミュニケーションズ(株) 東海支店 ビジネスパートナー担当課長	中川 敬一郎 様
	(株)NTTネオメイト 東海支店 ITビジネス部長	畔柳 厚希 様
	ソフトバンクテレコム(株) 広域音声携帯営業本部 東海支社 東海営業統括部 第2営業部 部長	西田 謙二 様
	ソフトバンクテレコム(株) 広域音声携帯営業本部 東海支社 東海営業統括部 第3営業部 部長	杉田 守 様

社団法人 情報通信設備協会東海地方本部

本部長 澤田 政英 はじめ 90名(44社)

以 上